

進路通信

2026（令和8）年5月22日

第9号

枚方市立中宮中学校

公立高校の入試制度について知ろう！その2

・自己申告書

受験生全員が提出します（「日本語指導が必要な生徒選抜」を除く。）
自己申告書は、中学校での学習や高校生活における抱負など、受験生が自らの考えを記述して志願先の高等学校に提出する文書です。
アドミッションポリシー（求める生徒像）に基づく選抜を行う際の資料や面接の参考資料になります。



○過去の選抜のテーマ

あなたは、中学校等の生活（あるいはこれまでの人生）でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記述してください。

このテーマは現在のところずっと変わっていません。

・アドミッションポリシー（求める生徒像）

アドミッションポリシーとは高等学校が求める生徒像、期待する生徒の姿を示したものです。受験生にとって、志望校を決定する大きな判断材料の一つになるものであり、受験生が出願時に自己申告書を作成する際に参照するものです。自己申告書に書かれた内容がこのアドミッションポリシーに適合するものでないといけません。各校のアドミッションポリシーは大阪府のウェブページで公表されます。

○過去の枚方津田高等学校のアドミッションポリシー

本校は「確かな学力」の確立に努め、英語専門コースなどを通じて国際的な視点を身につける意欲のある生徒を求めています。また、生活規律を重んじると同時に、活発なクラブ活動や学校行事等を通じて、生徒の「生きる力」を育みます。

- 1) 本校志望の意志が強く、自ら進んで学力の向上をめざす生徒
- 2) 生活規律を守り、他者に対し思いやりをもち、誠実に行動する生徒
- 3) クラブ活動や学校行事に積極的に参加し、他者と協働しながら、目標に挑戦しようという意欲のある生徒
- 4) 英語専門コースで自分の力を伸ばしていこうとする意欲のある生徒

• 調査書について

1. 調査書に使用される評価は5段階絶対評価です。
- 2.
2. 評価対象学年を全学年とし、3年：2年：1年＝3：1：1で計算されます。

一般選抜（全日制）の場合 5段階×9教科×10倍＝450点満点として 3年：270点（5段階×9教科×6倍） 2年：90点（5段階×9教科×2倍） 1年：90点（5段階×9教科×2倍）
--

3. 記載項目は「各教科の評定（5段階）」及び「活動/行動の記録」です。

「活動/行動の記録」とは、『特別活動や校内・校外での活動及び生徒の良さや優れた点、成長の状況に関することについて、生徒の個性を多面的にとらえ、文章表記で具体的に入力する』ものです。つまり所見ですね。

4. 学力検査の成績と調査書の評定の比率については、I～Vのパターンから高校が選び選抜します。

	学力検査の成績にかける倍率	調査書の評定にかける倍率	学力検査：調査書
I	1.4倍	0.6倍	7：3
II	1.2倍	0.8倍	6：4
III	1.0倍	1.0倍	5：5
IV	0.8倍	1.2倍	4：6
V	0.6倍	1.4倍	3：7

I型の学校ほど当日の試験を重視して、V型の学校ほど、評定を重視するということですね。

I：寝屋川・枚方・牧野・香里丘・いちりつ・大手前・四條畷・茨木・北野・天王寺など

II：大冠・枚方なぎさ・交野など

III：西寝屋川・枚方津田・長尾など

IV：門真西など

※各高校の型については変更になる場合があります。

枚方津田や長尾はテストの点も評定も同じくらい見るよ、ということになります。

選抜	学力検査	満点	調査書	満点
特別選抜	45点満点×5教科	225点	1年：2年：3年 =1：1：3	225点
一般選抜 (全日制の課程)	90点満点×5教科	450点	1年：2年：3年 =2：2：6	450点
一般選抜 (定時制の課程)	90点満点×3教科	270点	1年：2年：3年 =1.2：1.2：3.6	270点